

講義名	商業科教育法【教職に関する科目】		
科目区分	教職に関する科目		
担当教員	川合 宏之		
開講期・曜日・時限	通年 月曜日 2時限		
	2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 / 2017年度 商学部 マーケティング学科 / 2017年度 商学部 経営学科 / 2016年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2016年度 人間社会学部 観光学科 / 2016年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2016年度 経済学部 経済情報学科 / 2016年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	3年生	単位数	4
		講義コード	12060

主題と概要

本授業は、高等学校に係る教育関係法令や学習指導要領における教科「商業」の意義や目的を明らかにするとともに商業に関する分野や科目の知識・技術等に関する指導内容や指導方法を学習する。
〔前期〕は、主として、商業教育の歴史、学習指導要領の変遷、教科「商業」の目標、組織、教育課程の編成、指導計画、商業各科目の学習指導法及び評価を中心に学習する。授業は、受講生が主体的に学習できるよう、意見交換、発表などを積極的に取り入れ、指導力の育成に努める。
〔後期〕は、主として、商業高校で実施している基礎的・基本的な商業科目を中心に、学習指導法及び評価法等を学ぶ授業内容とする。受講生には、商業科目の学習指導案の作成、模擬授業の実践・受講生同士の相互評価等を行うことによって授業の基本的な進め方を学習する。
授業全体を通して、教師の使命、教職の魅力、教師のあり方などについても触れ、教職を目指す履修者の意識の高揚を図りたい。

到達目標

本授業は、高等学校教諭一種免許状（商業）を取得するための必修の科目である。高等学校の商業教育全般についての理論と実践を学習する。
〔前期〕は、商業教育の歴史、教育関係法令及び学習指導要領を理解するとともに、必要な知識や技能として商業における人づくりを念頭に置いた意識を身につけることを目標とする。
〔後期〕は、商業高校で実施している具体的な商業科目の指導における必要な基本的知識と授業展開技術を習得し、商業科教員としての自覚を身につけることを目標とする。

提出課題

授業時に指示する。

評価の基準

課題レポートおよび提出物（50%）、授業への参加度・積極性（50%）により総合的に評価する。

履修にあたっての注意・助言他

- ・教員を目指す者が受講する科目なので、遅刻・無断欠席は認めません。
- ・積極的に発言し、受け身の授業にならないようにしてほしい。
- ・教育実習に最低限必要な技能（日本商工会議所簿記検定2級やITパスポート試験レベル）の習得に努めてください。

教科書

・商業科目の教科書（授業中に指示）。

・その他、必要に応じて資料を配布する。

プリント資料及び参考文献

「高等学校学習指導要領解説 商業編」（文部科学省）
「高等学校学習指導要領」（文部科学省）
椎谷福男著「商業教育を学ぶ」（野島出版）
番場博之著「職業教育と商業高校」（大月書店）
高等学校で使用中の教科書、各検定試験問題集（授業中に指示）
その他、必要に応じて資料を配布する。

授業計画

〔前期〕

第1回：商業教育の必要性和意義、商業科教員になるための心構え
第2回：商業教育の歴史
第3回：学習指導要領「商業」の改訂の変遷
第4回：教科「商業」の目標と教科の組織
第5回：商業に関する学科とその目標
第6回：商業科目の指導内容とその目標
第7回：教育課程の概念と編成原理
第8回：商業に関する学科の教育課程
第9回：商業科目の学習指導計画の作成
第10回：学習指導案の作成
第11回：商業科目の学習指導法の原理
第12回：商業科目の学習指導法と評価法
第13回：商業教育と人間形成
第14回：商業高校における地域連携、企業連携、高大連携
第15回：商業高校と商業教育の課題と展望

〔後期〕

第16回：商業科目の教材研究の方法と学習指導案の作成上の留意点
第17回：教材・教具と施設設備（ICT等の活用）
第18回：基礎的科目「ビジネス基礎」の学習指導案の作成と指導法
第19回：「マーケティング分野」の学習指導案の作成と指導法
第20回：「ビジネス経済分野」の学習指導案の作成と指導法
第21回：「会計分野」の学習指導案の作成と指導法
第22回：「ビジネス情報分野」の学習指導案の作成と指導法
第23回：模擬授業の実践と評価（1）
第24回：模擬授業の実践と評価（2）
第25回：模擬授業の実践と評価（3）
第26回：模擬授業の実践と評価（4）
第27回：模擬授業の実践と評価（5）
第28回：商業高校における進路指導・キャリア教育
第29回：商業高校における検定・資格取得の指導
第30回：全体の振り返りとまとめ、教育実習の意義と実習のあり方

（注）項目や順序を入れ替えることがある。

予習・復習

- ・学習指導要領の学習を中心に授業を行うので、常に身近に置き精読しておくこと。
- ・新聞雑誌の教育・商業経済に関する記事に関心を持ち、積極的に接すること。
- ・各授業時に紹介する参考図書は必ず読み、その概要をまとめる習慣をつけること。
- ・高等学校の教員になる意欲を持ち、分野を問わず幅広い研修を行い視野を広げる努力を怠らぬこと。（できるだけ現職教員との研究会等にも参加してもらいたい。）

備考

商業科教員に求められるのは、簿記・会計学、経済学および経営学の基礎的内容、マーケティング、情報処理などである。教員採用試験までに、日本商工会議所簿記検定2級やITパスポート試験の資格を取得しておくことが望ましい。